

シンポジウム

「慰安婦」と記憶の政治

講演

アジア太平洋戦争における 日本軍と連合軍の「慰安婦」 テッサ・モーリス＝スズキ

(北海道大学外国人招へい教授・オーストラリア国立大学)

司会 水溜真由美(北海道大学大学院文学研究科)

報告1 歴史修正主義と闘うジャーナリストの報告
—朝日バッシングの背後にあるもの
植村隆 (韓国カトリック大学招へい教授・元朝日新聞記者)

報告2 「想起の空間」としての「慰安婦」少女像
玄武岩 (北海道大学)

討論 「慰安婦」問題と越境する連帯

テッサ・モーリス＝スズキ 植村隆 玄武岩

日時:2016年10月1日(土) 13時30分～17時

会場:北海道大学文系総合教育研究棟(W棟)W103室
(札幌市北区北10条西7丁目)

主催:北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター

研究院共同研究プロジェクト「トランスナショナルな公共圏におけるメディア文化とアイデンティティ(記憶と和解)」

問い合わせ:北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院附属東アジアメディア研究センター

芳賀 (e-mail / eastasian2@imc.hokudai.ac.jp)